

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					商工業振興対策費	単位：円
事業内容	<p>商工業振興対策として関係団体等に助成を行い、市内の商工業の振興を図る。</p> <p>1 産業まつり実行員会負担金 2 岩手県中小企業団体中央会負担金 3 商工業振興事業費補助</p>			計画値	<p>遠野商工会講習会 集団指導 200人 個別指導 250人 確定申告指導 400件 産業まつり来場者数 15,000人</p>	
	成果	<p>遠野商工会においては、経営改善普及事業を通じて中小企業への支援を行った。また、創業や起業の促進支援を行うとともに、新分野進出等経営改革を図る会員との連携強化などに努めた。</p> <p>産業まつりにおいては、中心市街地活性化を図るため蔵の道ひろばを中心会場とし、中心市街地活性化センターとびイベント、商店街イベント、遠野テレビフェスタ、JAふれあいまつり、森林のくに遠野まつり、技能まつりを合同開催した。2日目が雨天だったため、昨年より来場者が1,500人程減少したが、旬の特産品などで会場は賑わった。</p>			実績値	<p>遠野商工会講習会 集団指導 389人 個別指導 349人 確定申告指導 394件 産業まつり開催 平成27年10月10日・11日 来場者数 13,500人</p>
予算額		決算額	財源内訳			
11,769,000	11,769,000	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		0	0	76,600	11,692,400	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					金融対策費	単位：円
事業内容	<p>市内中小企業及び商工業者に対し、融資のあっせん及び、その利子補給を行い、商工業の振興を図る。</p> <p>1 遠野市中小企業振興資金利子補給率 2.5% 2 小規模小口資金（岩手県制度融資）利子補給率 1.7% 3 商工観光振興資金（岩手県制度融資）利子補給率 1.6%</p>			計画値	<p>取扱金融機関 5行 利子補給新規件数 150件</p>	
	成果	<p>運転資金、設備資金、開業資金及び経営安定資金の融資及び利子補給を行ったことにより、経営の安定と拡充に寄与した。</p> <p>1 中小企業振興資金 新規貸付 95件、貸付金額 656,310,000円、償還金額 658,013,469円 2 小規模小口資金 新規取扱 11件、対象金額 17,100,000円、償還金額 40,164,700円 3 商工観光振興資金 新規取扱 24件、対象金額 332,250,000円、償還金額 136,348,575円</p>			実績値	<p>取扱金融機関 5行 利子補給新規件数 130件</p>
予算額		決算額	財源内訳			
255,720,000	254,659,436	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		0	0	200,000,000	54,659,436	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					中心市街地活性化センター管理運営事業費	単位：円
事業内容	<p>中心市街地活性化センター(とぴあ)を指定管理者により管理運営し、中心市街地の核となる施設として、市民の交流と憩いの場を提供するとともに、中心市街地の活性化を図る。</p> <p>計画的な施設改修を行い、集客施設として適切な施設管理を図る。</p> <p>(中心市街地活性化センター)</p> <p>施設の延床面積 17,407㎡ (うち店舗部分 9,055㎡)</p> <p>指定管理者 協同組合遠野商業開発</p>			計 画 値	<p>指定管理者による施設管理 売上額 1,500百万 来客数 1,000千人</p> <p>施設改修の工事実施 重油地下タンクFRPライニング工事 間仕切り設置工事</p>	
	成果	<p>1 施設照明のLED化による経費削減に取り組み指定管理者による適切な管理運営により、中心市街地の核となる施設として、地域の活性化に貢献した。(指定管理料 62,667千円)</p> <p>2 施設改修工事の実施 重油地下タンクFRPライニング工事、間仕切り設置工事、水道管交換工事</p>			実 績 値	<p>指定管理者による施設管理 売上額 1,518百万 来客数 982千人</p> <p>施設改修の工事実施 重油地下タンクFRPライニング工事 間仕切り設置工事 水道管交換工事</p>
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
66,429,000	65,476,950	0	0	65,476,950	0	0

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					商工業チャレンジ応援事業費	単位：円
事業内容	<p>市内の中小企業や各種法人、団体を支援し市内産業の活性化を図るため、商品開発、既存商品改良、大学等との連携による共同開発、起業化に要する委託料、市場調査費、広告宣伝費、原材料費、商業登記費等の経費を補助する。</p> <p>1 新商品開発事業 限度額50万円 補助率3/4 2 既存商品改良事業 限度額50万円 補助率3/4 3 起業応援事業 限度額20万円 補助率3/4 4 産学連携共同研究事業 限度額50万円 補助率3/4</p>			計 画 値	<p>新商品開発事業 1件 既存商品改良事業 1件 起業応援事業 1件 産学連携協働研究事業 1件</p>	
	成果	<p>1 新商品開発事業 遠野のブランドイメージを固定化するため、遠野のモチーフである河童と遠野の豊かな自然と田園風景をイメージしたロゴマークを作成し、他の地域との差別化の支援を行った。</p> <p>2 既存商品改良事業 既存商品のラベル変更や首都圏で開催された商談会や産地フェア等の出展による国内での新たな販路や海外展開を支援した。</p> <p>なお、起業応援及び産学連携共同研究事業については、相談案件はあったものの申請には至らなかった。</p>			実 績 値	<p>新商品開発事業 1件 既存商品改良事業 2件</p>
予算額		決算額	財源内訳			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,200,000	1,124,000	0	0	1,070,000	54,000	0

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費		
事業名 遠野まちなか再生事業費					単位：円	
事業内容	<p>1 「遠野オフキャンパス」の実施 遠野まちなか再生地区第2期都市再生整備計画（平成26～30年度）と併せ、観光・商業振興及びまちなか居住による中心市街地の賑わい創出を推進するために、中心市街地の空き家の利活用検討及び第3の教育の場として旧三田屋を活用し、「遠野オフキャンパス」を実施する。</p> <p>2 中心市街地活性化事業用地の取得 平成24年12月に土地開発基金で先行取得した東館町地内の土地を、中心市街地活性化関連事業用地（普通財産）として買戻す。</p>			計 画 値	<p>遠野オフキャンパスの実施 ・遠野オフキャンパス 3回 ・市民周知用広報紙作成 5,000部</p> <p>中心市街地活性化関連事業用地の買戻し 宅地 1,127.94㎡</p>	
	<p>1 「遠野オフキャンパス」の実施 中心市街地の賑わい創出を推進するために、中心市街地の空き家の利活用検討及び第3の教育の場として旧三田屋を活用して「遠野オフキャンパス」を4回実施した。多くの高校生等が参加し、昔の町並みの様子について調査するなど、遠野固有の地域資源やまちづくりについて考える機会となった。また、まちづくり市民周知用広報紙「Heiipress（へいいいプレス）」を発行し、この取組等を市民に周知した。</p> <p>2 中心市街地活性化事業用地の取得 平成24年12月に土地開発基金で先行取得した東館町地内の土地を、中心市街地活性化関連事業用地（普通財産）として買戻し、中心市街地機能の維持を図った。</p>				実 績 値	<p>遠野オフキャンパスの実施 ・遠野オフキャンパス 4回 ・市民周知用広報紙作成 6,500部</p> <p>中心市街地活性化関連事業用地の買戻し 宅地 1,127.94㎡</p>
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
39,000,000	38,992,520	0	0	9,500,000	29,492,520	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					宮守まちなか再生事業費	単位：円
事業内容	<p>平成27年3月に国土交通省から認定された宮守まちなか再生地区都市再生整備計画（平成27～31年度）に基づき、宮守町中心市街地の活性化を図る。</p> <p>1 （仮称）宮守中心市街地活性化センター整備 地域随一の観光スポットである「めがね橋」のたもとに隣接する「ふれあい情報プラザ（道の駅みやもり）及びmm1」の施設全体を一体的にリニューアルする。</p> <p>2 JR宮守駅前整備 JR宮守駅改修工事により、平成27年1月に既存のトイレ及び駐輪場が解体撤去されたため、公衆トイレ及び駐輪場を新設する。</p>			計画値	<p>（仮称）宮守中心市街地活性化センター整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地及び建物取得 用地 4,612.98㎡ 建物 1,922.64㎡ ・商業スペース分改修工事 <p>JR宮守駅前整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ 1棟 14.91㎡ ・駐輪場 1棟 15.12㎡ 	
	<p>1 （仮称）宮守中心市街地活性化センター整備 宮守町の活性化を図る中核施設として、「ふれあい情報プラザ（道の駅みやもり）及びmm1」の施設を「（仮称）宮守中心市街地活性化センター」と位置付けて施設全体を一体的にリニューアル（平成27～28年度）するためパーサイドショッピングタウンmm1を公有化し、適正に管理した。</p> <p>また、住民の利便性を高めるために商業施設部分の改修工事を行い、施設内へ食料品や生活必需品など幅広い商品を取り扱う大手ホームセンターを出店させたほか、オープンとなった8月6日には、入居した大手ホームセンターと災害時における支援協定を締結し道の駅としての防災機能強化を図った。</p> <p>なお、平成28年度はインフォメーションの充実や図書館機能の移設など公共的スペース部分の改修工事を引き続き行う。</p> <p>2 JR宮守駅前整備 JRが整備した待合所の色調に合わせた公衆トイレと駐輪場を設置したことにより、宮守駅周辺が一体的に整備された。これにより、地域住民の活動拠点として活用されており、地域の活性化につながった。</p>				実績値	<p>（仮称）宮守中心市街地活性化センター整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用地及び建物取得 用地 4,612.98㎡ 建物 1,922.64㎡ ・商業スペース分改修工事 <p>JR宮守駅前整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公衆トイレ 1棟 14.91㎡ ・駐輪場 1棟 15.12㎡
予算額	決算額	財源内訳				
102,138,000	102,089,036	国県支出金	地方債	その他	一般財源	
		13,500,000	0	26,285,000	62,304,036	

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費		
事業名 遠野東工業団地整備事業費					単位：円	
事業内容	遠野東工業団地用地の売却にあたり、事業用地の確定測量を実施する。 また、開発区域に隣接する市道については、開発行為の許可要件により拡幅が必要であり、岩手県発注の国道 283号拡幅工事と調整を図りながら、起点部の拡幅工事を実施する。			計 画 値	境界確定測量業務 9.9ha 市道長根下伊原下線拡幅工事 50m 市道長根下伊原下線拡幅用地購入(4筆) 165㎡	
	成果	遠野東工業団地用地の地積確定及び登記申請書類の作成を行った。 市道拡幅工事については、土地改良事業財産処分申請が必要となったことから、一部区域の工事を後年度以降とすることとしたため延長を減らし国道取付部の31.4mについて拡幅工事を実施した。			実 績 値	境界確定測量業務 9.9ha 市道長根下伊原下線拡幅工事 31.4m 市道長根下伊原下線拡幅用地購入(4筆) 84.13㎡
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
11,986,000	10,033,968	0	0	0	10,033,968	

07款 商工費		01項 商工費		02目 商工振興費		
事業名 ものづくり産業振興事業費					単位：円	
事業内容	地域経済の持続性確保につなげていくために、誘致企業や進出企業、中小企業・小規模事業者の事業拡張、生産力拡大を促進する。 また、商工業振興対策審議会や企業懇談会の開催、遠野ものづくりネットワークとの連携を通じて、地元企業との情報共有を図るほか、ものづくり人材育成を推進する。			計 画 値	法人資産総額 354億円 製造品出荷額(H26)403億円 企業立地(増設含む)件数 1件	
	成果	地域経済の持続性確保につなげていくために、遠野市事業所設置奨励条例等に基づき、事業所の雇用及び設備投資に対して奨励措置を講じた。 [奨励措置] 企業立地補助金 1社 固定資産税の減免 6社 民間施設の貸与 1社 また、商工業振興対策審議会や企業懇談会の開催、遠野ものづくりネットワークとの連携を通じて、企業との情報共有を図るほか、高校生の工場見学等を実施するなど、ものづくり人材育成を推進した。 [人材育成] 高校生 工場見学 1校(58人) 受入事業所 18社 インターンシップ 2校(37人) 受入事業所 17社 市内企業 経営技術等各種研修会の派遣 2社(3人)			実 績 値	法人資産総額 374億円 製造品出荷額(H26確報値) 498億円 企業立地(増設含む)件数 2件 企業懇談会の開催 1回 審議会開催回数 1回
予 算 額		決 算 額	財 源 内 訳			
			国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
81,258,000	75,362,049	35,200,000	0	579,684	39,582,365	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					宮守まちなか再生事業費（繰越明許費）	単位：円
事業内容	宮守町の中心市街地の活性化を図るため、当地域随一の観光スポットである「めがね橋」のもとに隣接する「ふれあい情報プラザ（道の駅みやもり）及びmm1」を地域の活性化に欠かせない重要な観光・交流施設及び地域住民の生活利便施設として、リニューアルに向けた展示実施設計及び改修実施設計業務を進める。 設計内容について関係者との協議に時間を要したため、平成27年度に繰り越して実施する。			計 画 値	ふれあい情報プラザ等展示 実施設計	
					ふれあい情報プラザ等改修 実施設計	
成果	「ふれあい情報プラザ（道の駅みやもり）及びmm1」を地域の活性化に欠かせない重要な観光・交流施設及び地域住民の生活利便施設としてリニューアルするための、実施設計業務を適正に実施することができた。			実 績 値	ふれあい情報プラザ等展示 実施設計	
					ふれあい情報プラザ等改修 実施設計	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
5,926,000	5,925,920	0	0	0	5,925,920	

07款	商工費	01項	商工費	02目	商工振興費	
事業名					遠野東工業団地等整備事業費（繰越明許費）	単位：円
事業内容	遠野東工業団地の造成工事に係る開発行為申請手続きに時間を要したことから、造成工事や水道施設（配水管・給水管）敷設工事などを平成27年度に繰り越して実施する。 また、開発区域に隣接する市道については、開発行為の許可要件により拡幅が必要であり、岩手県発注の国道283号拡幅工事との調整を要することから、平成27年度に繰り越して、市道起点部の拡幅工事を実施する。			計 画 値	造成工事 9.9ha 配水管 56m 給水管 177m 市道長根下伊原下線拡幅工 事 50m	
成果	遠野東工業団地造成 水道配水管・給水管敷設工事は完了したが、団地造成については盛土材の不足により、関係機関等との調整に時間を要したため、一部造成工事は事故繰越することとなった。 市道拡幅工事 土地改良事業財産処分の申請が必要となったことから、一部区域の工事を後年以降とすることとしたため、延長を減らし国道取付部の31.4mについて拡幅工事を実施した。			実 績 値	造成工事 9.9ha 配水管 57m 給水管 166m 市道長根下伊原下線拡幅工 事 31.4m	
予 算 額	決 算 額	財 源 内 訳				
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源	
308,233,000	213,547,240	0	0	0	213,547,240	

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費		
事業名					まつり振興事業費	単位：円	
事業内容	各種まつりを開催し、観光客の増加を目指すとともに、郷土芸能伝承や、市街地の活性化を図る。			計 画 値	まつり入込数 さくらまつり 10,000人 馬力大会 6,500人 リバーサイド 6,000人 花火まつり 30,000人 遠野まつり 35,000人 みやもりまつり 2,000人 遠野ふゆ物語 28,600人		
	各種まつりを開催し、郷土芸能伝承や市街地の活性化に取り組んだ。観光客の入り込み数は特に冬期間イベントでの減少が著しく、入り込み数増へ向けたまつりの構成の再検討、ターゲットの絞込み、関係機関・他地域との連携、積極的なPR活動等に取り組む必要がある。				実 績 値	まつり入込実績数 さくらまつり 10,000人 馬力大会 4,500人 リバーサイド 6,400人 花火まつり 30,000人 遠野まつり 32,000人 みやもりまつり 2,200人 遠野ふゆ物語 20,115人	
成果	各種まつりを開催し、郷土芸能伝承や市街地の活性化に取り組んだ。観光客の入り込み数は特に冬期間イベントでの減少が著しく、入り込み数増へ向けたまつりの構成の再検討、ターゲットの絞込み、関係機関・他地域との連携、積極的なPR活動等に取り組む必要がある。			予 算 額		決算額	
	各種まつりを開催し、郷土芸能伝承や市街地の活性化に取り組んだ。観光客の入り込み数は特に冬期間イベントでの減少が著しく、入り込み数増へ向けたまつりの構成の再検討、ターゲットの絞込み、関係機関・他地域との連携、積極的なPR活動等に取り組む必要がある。				財源内訳		
予算額		決算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
18,700,000		18,670,000		0	0	17,200,000	1,470,000

07款	商工費	01項	商工費	03目	観光費		
事業名					観光・交流施設整備保全事業費	単位：円	
事業内容	遠野市観光・交流施設整備方針を定め、観光客等のニーズに対応した環境整備を行いながら、老朽化等により景観を阻害したり、観光客や利用者等に不便をきたしている施設等の改修を行い、利用者が安全、快適に利用できるように整備する。			計 画 値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 9件 柏木平レイクリゾート施設改修工事 1件 自然の風体感ゾーン改修工事 3件		
	遠野市観光・交流施設整備保全方針に基づき計画的に改修工事を実施し、観光客等の利便性向上と施設の長寿命化を図った。また、第2次遠野市観光・交流施設の整備保全方針(平成28年度から平成32年度まで)の策定に取り組んだ。				実 績 値	遠野物語原風景ゾーン改修工事 19件 柏木平レイクリゾート施設改修工事 2件 自然の風体感ゾーン改修工事 2件	
成果	【主な改修工事】 ・たかむろ水光園本館廊下暖房設備等改修 ・遠野ふるさと村弥十郎どん付属便所改修 ・伝承園内構造物改修 ・コテージランドかしわざいデッキ改修 ・高清水展望台誘導案内標識設置			予 算 額		決算額	
	【主な改修工事】 ・たかむろ水光園本館廊下暖房設備等改修 ・遠野ふるさと村弥十郎どん付属便所改修 ・伝承園内構造物改修 ・コテージランドかしわざいデッキ改修 ・高清水展望台誘導案内標識設置				財源内訳		
予算額		決算額		国県支出金	地方債	その他	一般財源
31,174,000		28,919,883		0	25,600,000	0	3,319,883

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費	
事業名					連携交流推進事業費	単位：円
事業内容	<p>1 交流人口拡大推進事業 遠野みらい創りカレッジを拠点とした企業研修の受け入れを行う。</p> <p>2 地域間交流推進事業 首都圏等に向けた交流事業として、友好都市である武蔵野市、大府市と都市と農村の交流として市民ツアーの受け入れ、まつりへの出店を行う。 市民交流事業として、友好都市である菊池市、西米良村との住民相互交流を行う。</p> <p>3 平成・南部藩事業 南部ゆかりの歴史と関わりがある構成市町村との交流事業を行う。</p> <p>4 遠野郷人会事業 遠野郷人会を中心とした首都圏のネットワークづくりを行う。</p>				計画値	交流事業参加者人数 1,100人
	成果	<p>1 交流人口拡大推進事業 遠野みらい創りカレッジとの連携により、企業や大学の研修の受け入れを通じて異業種交流を行った。</p> <p>2 地域間交流推進事業 大府市民ツアーの受け入れや菊池市・西米良村との住民相互交流を行い友好都市との交流を深めた。 また、武蔵野市・三鷹市・大府市・福崎町のイベントに出店を行い、遠野市の特産品を販売しPRすると共に住民との交流を行った。</p> <p>3 平成・南部藩交流事業 平成・南部藩企画会議などの実施により、構成市町との交流と相互理解を深めることができた。</p> <p>4 遠野郷人会事業 主に首都圏在住の遠野出身者が会員となっている遠野郷人会総会に遠野市の関係者も参加し、ネットワークを活かし、ふるさと遠野をPRした。</p>				実績値
予算額	決算額	財源内訳				
		国県支出金	地方債	その他	一般財源	
3,152,000	2,858,071	0	0	0	2,858,071	

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費
事業名					単位：円
で・くらす遠野定住促進事業費					
事業内容	1 で・くらす遠野サポート市民会議との協働による移住・定住の促進 2 「遠野市空き家バンク」を充実させ有効に活用するため、地域に精通した「コーディネーター」を養成して、市内不動産業者等との連携により空き家物件の確保に努める。 3 遠野での暮らしを体験していただくために「田舎暮らし体験ツアー」を実施する。			計画値	定住者世帯数 (H18～累計) 50世帯
	成果	1 常に移住希望者のワンストップ窓口を心掛け、認定NPO法人遠野山・里暮らしネットワークをはじめ関係機関と情報共有しながら対応した。平成27年度は13世帯21人が移住した。 2 遠野市空き家リフォーム事業助成金を交付し、移住の受け皿となる住居の充実を図ることができ、物件確保に努めた。(交付件数 1件) 3 移住コーディネーターを委嘱し、区長等から情報提供があった空き家の物件の現況調査や所有者等との意思確認などを行ったほか、市内不動産業者との連携により空き家物件の確保に努めた。 4 遠野への観光客が多い仙台圏をターゲットにして、実際に遠野での暮らしを体験していただくために、「農家民泊」「移住者の体験談を聴く」などを盛り込んだ1泊2日のツアーを実施した(参加者は17人)。			実績値
予算額		決算額	財源内訳		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
1,986,000	1,966,520	0	0	1,850,000	116,520

07款	商工費	01項	商工費	04目	交流推進費
事業名					単位：円
遠野ツーリズム交流推進事業費					
事業内容	遠野の地域資源や特性を活かした遠野ツーリズムの推進と、遠野早池峰ふるさと学校を利用した交流拠点事業について、関係団体や地域住民と連携して行う。			計画値	農家民泊戸数 120軒 遠野早池峰ふるさと学校利 活用者数 1,000人
	成果	教育旅行や企業研修などの滞在型ツーリズムが増加し、民泊受入農家も4軒増加した。 遠野早池峰ふるさと学校を一度訪れた方が、雰囲気の魅力、学校を気に入り、何度も学校を訪れるリピーターが定着している。			実績値
予算額		決算額	財源内訳		
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
3,667,000	3,317,480	0	0	3,000,000	317,480